

2018 年度 事業報告

自 2018 年 4 月 1 日

至 2019 年 3 月 31 日

一般社団法人 日本肝臓学会

2018年度 事業報告

1. 一般社団法人日本肝臓学会定款（以下「定款」という。）第4条第1項の規定に基づいて、以下のとおり、学術集会を開催し、学術誌・学術図書を発行した。また、研究の奨励、研究業績の表彰等を行なった。

(1) 学術集会の開催

名 称	会期・会場	会 長
第54回総会 参加：3,330名	2018年6月14日(木)～15日(金) 大阪市：大阪国際会議場 リーガロイヤル NCB テーマ：肝臓学の変革に挑む —新天地への船出—	西口 修平 兵庫医科大学 内科学 肝胆膵科
第22回大会 (JDDW2018) 参加：22,218名	2018年11月1日(木)～2日(金) (第26回日本消化器関連学会週間) 神戸市：神戸コンベンションセンター テーマ：肝臓病学の諸問題	榎本 信幸 山梨大学医学部 第一内科
第42回東部会 参加：2,046名	2018年12月7日(金)～8日(土) 東京都：ザ・プリンスパークタワー東京 テーマ：その先の肝臓学へ	森山 光彦 日本大学医学部 内科学系 消化器肝臓内科学分野

EASL- JSH Joint Session

EASL 主催	2018年4月11日～15日 パリ (フランス) テーマ：HCC	Chair 工藤 正俊 Senior speaker 建石 良介 Junior speaker 疋田 隼人
JSH 主催 第54回総会	2018年6月14日(木) 大阪市：大阪国際会議場 テーマ：PBC・PSCを中心とする自己 免疫性肝疾患	Chair 小池 和彦 Senior speaker 下田 慎治 Junior speaker 城下 智

EASLへの派遣旅費宿泊費は、Chair, Senior 60万円、Junior 30万円を限度として負担した。

『第5回肝臓と糖尿病・代謝研究会』は、日本糖尿病学会と連携して開催した。

第5回 肝臓と糖尿病・ 代謝研究会 参加：315名	2018年7月21日(土) 米子市：米子コンベンションセンター テーマ：肝臓病と糖尿病：異病同態	汐田 剛史 鳥取大学大学院 医学系研究科 遺伝子医療学部門
------------------------------------	--	-------------------------------------

(2) 学術誌・学術図書の発行

① 和文誌『肝臓』

第59巻4号～12号、60巻1号～3号まで及び第54回総会、第22回大会、第42回東部会の抄録を刊行した。

② 欧文誌『Hepatology Research』

Vol.48 No.5～13、Vol.49 No.1～3までを刊行した。

2017年 Impact Factor は、3.415（前年 2.602 から+0.813）

③ その他

○『肝炎治療ガイドライン』の改訂作業を継続し、ホームページに公開した。

10月24日 C型肝炎治療ガイドライン第6.2版（フルテキストと簡易版）

3月26日 B型肝炎治療ガイドライン第3.1版（フルテキストと簡易版）

(3) 研究の奨励、研究業績の表彰

- ① 「織田賞（学会賞）」を工藤 正俊（近畿大学）に授与した。
- ② 「研究奨励賞」を8名に授与した。
 - 阿部 和道（福島県立医科大学）
 - 飯尾 悦子（名古屋市立大学病院）
 - 伊藤 心二（九州大学大学院）
 - 川村 祐介（虎の門病院）
 - 玄田 拓哉（順天堂大学医学部附属静岡病院）
 - 佐藤 雅哉（東京大学医学部附属病院）
 - 多田 俊史（大垣市民病院）
 - 本田 洋士（広島赤十字・原爆病院）
- ③ 「機関誌 Citation Award」を5名に授与した。
 - 肝臓 1篇
 - 田所 健一（株式会社ビー・エム・エル）
 - Hepatology Research Review article（含 Special Report）2篇
 - 森下 朝洋（香川大学）
 - 國土 典宏（国立国際医療センター）
 - Hepatology Research Original article（含 Short Communication、Case Report）2篇
 - 熊田 博光（虎の門病院）
 - 江口有一郎（佐賀大学医学部附属病院）
- ④ 「冠Award（4社）」を8名に授与した。
 - 第17回 MSD Award
 - 永田 紘子（東京医科歯科大学医学部附属病院）
 - 千田 剛士（浜松医科大学）
 - 第17回 OTSUKA Award
 - 西川 浩樹（兵庫医科大学）
 - 第3回 Abbvie Award
 - 甲斐 優吾（大阪大学大学院）
 - 大久保裕直（順天堂大学医学部附属練馬病院）
 - 第3回 Gilead Sciences Award
 - 中河 秀俊（金沢大学大学院）
 - 内田 宅郎（広島大学病院）
 - 萩原 智（近畿大学）
- ⑤ 国際学会の参加者に対する旅費等を16名に助成した。（年総額300万円を限度）

1	北畑富貴子	（東京医科歯科大学）	EASL	Poster
2	村田 礼人	（順天堂大学医学部附属静岡病院）	EASL	Poster
3	河合 隆之	（京都大学医学部附属病院）	EASL	Poster
4	竹田 治彦	（京都大学大学院）	UEGW	Oral

5	徳永 堯之	(熊本大学医学部附属病院)	AASLD	Poster
6	小泉 洋平	(愛媛大学医学部附属病院)	AASLD	Poster
7	水野 恵	(山形大学)	AASLD	Poster
8	中野 泰博	(東海大学)	AASLD	Poster
9	野崎 泰俊	(大阪大学)	AASLD	Poster
10	村井 一裕	(大阪大学医学部附属病院)	AASLD	Oral/Poster
11	由雄 祥代	(国立国際医療研究センター)	AASLD	Oral
12	關場 一磨	(東京大学医学部附属病院)	AASLD	Oral
13	島垣 智成	(国立国際医療研究センター)	AASLD	Poster
14	増田 篤高	(久留米大学)	AASLD	Poster
15	中井 正人	(北海道大学病院)	AASLD	Poster
16	野田 悠	(久留米大学)	AASLD	Poster

2. 定款第4条第2項の規定に基づいて、教育講演会を開催し、新たに肝臓専門医を認定した。

(1) 教育講演会

一般社団法人日本肝臓学会教育講演会に関する内規に基づいて教育講演会を開催した。

名称	期日・会場	会長
前期 教育講演会 参加：891名	2018年6月15日(金) 大阪市：大阪国際会議場	西口 修平 兵庫医科大学 内科学 肝胆膵科
単独開催 教育講演会 参加：703名	2018年8月11日(土) 大阪市：大阪国際会議場	竹井 謙之 三重大学医学部 消化器内科学
後期 教育講演会 参加：945名	2018年12月8日(土) 東京都：ザ・プリンスパークタワー東京	森山 光彦 日本大学医学部 内科学系 消化器肝臓内科学分野

なお、前期教育講演会においては、eラーニング配信用の収録を行い、10月よりテスト配信を実施した。

(2) 肝臓専門医制度

① 肝臓専門医制度に基づいて、2019年度肝臓専門医の認定・更新、指導医の認定・更新、及び施設認定を行なった。

専門医認定試験は2018年11月17日(土)砂防会館(シェーンバッハ・サボウ)で実施し、受験者数388名、内、合格者363名を新たに専門医として認定した。

専門医更新者は、2018年度最終935名を認定し、2019年度は1,568名の更新を認定した。

指導医は、復帰指導医を含む271名を新たに認定し、暫定指導医として287名を認定した。指導医更新者については、193名の更新を認定した。

施設認定については、認定施設20施設、関連施設30施設、特別連携施設22施設、暫定認定施設への移行を56施設認定した。

② 新専門医制度の実施に向けて、作業を進めた。

2019年に開始される新専門医制度に向け日本専門医機構に対応するとともに、内科学会

専門医制度や消化器病学会等との協議を進めた。教育体制の構成、新カリキュラム・プログラムの整備、内規等の改正を行った。

3. 定款第4条第4項の規定に基づいて市民公開講座を開催し、各都道府県責任者のもとにおいて肝がん撲滅運動を展開した。

(1) 一般市民の肝臓病に関する啓発のため、厚生労働省の後援を得て、肝臓週間（7月23日から29日）の最終日7月29日（日）に全国5ヶ所で市民公開講座を開催し、590名の参加があった。

- 東北地区 会場 コラッセふくしま 福島市 175名
責任者 大平 弘正（福島県立医科大学医学部消化器内科学講座）
- 関東地区 会場 水戸駅ビルエクセル 水戸市 60名
責任者 池上 正（東京医科大学茨城医療センター消化器内科）
- 甲信越地区 会場 信毎メディアガーデン 松本市 217名
責任者 松本 晶博（信州大学医学部附属病院肝疾患診療相談センター）
- 四国地区 会場 高知市文化プラザ中央公民館 高知市 67名
責任者 西原 利治（高知大学医学部消化器内科学）
- 九州地区 会場 レソラNTT夢天神ホール 福岡市 71名
責任者 中牟田 誠（国立病院機構九州医療センター消化器内科）

(2) ウイルス肝炎研究財団主催の市民公開講座の開催地及び責任者を推薦した。

- 近畿地区 責任者 吉治 仁志（奈良県立医科大学内科学第三内科講座）

(3) ウイルス肝炎研究財団主催のパネルディスカッションを共催した。

日時 2018年7月28日（土） 14：00～17：00

会場 奈良春日野国際フォーラム薨（奈良市春日野101）

(4) 肝がん撲滅運動（1999年度から実施）

各都道府県50地区で市民公開講座、医療従事者向けの講演会等を開催した。

(5) GSK医学教育事業（2018年度から3か年実施）

- School of Hepatology

8月25日（土）新潟県新潟市（20名） 責任者：新潟大学大学院 寺井 崇二

11月23日（金）宮崎県宮崎市（14名） 責任者：鹿児島大学大学院 井戸 章雄

- 肝炎医療コーディネーター研修会

医師以外の医療従事者を対象として23地区（参加者1,392名）で研修会を開催し、肝炎医療コーディネーターの育成を行った。

4. 役員選任と委員会改変

(1) 定款第20条の規定に基づいて役員を選任した。

6月14日の定時総会において、新任理事および監事候補者を選挙により選出し、非改選理事候補者とあわせて承認を得て選任した。6月15日の第1回臨時理事会で理事長を選出し、7月12日の第2回臨時理事会で理事の役割分担を決定した。

理事長：竹原 徹郎

副理事長：滝川 一
 常務理事：小池 和彦、持田 智
 理事：飯島 尋子、榎本 信幸、考藤 達哉、工藤 正俊、坂本 直哉、坂元 亨宇、
 高山 忠利、竹井 謙之、田中 榮司、田中 靖人、茶山 一彰、吉治 仁志
 監事：佐々木 裕、松崎 靖司

(2) 委員会改変

- 7月12日の第2回臨時理事会で、評議員選出委員会及び演題選定委員会を除く各委員会委員を選任した。
- 評議員の互選により、演題選定委員会及び評議員選出委員会の委員を選出した。
 演題選定委員会 6月18日告示、6月29日投票締切、7月 3日理事立会のもと開票
 評議員選出委員会 7月 9日告示、7月20日投票締切、7月24日理事立会のもと開票

5. 会議の開催

定款及び定款施行細則等の規定に基づいて、理事会、定時総会（評議員会）を開催するとともに各種委員会を随時開催し、学会の運営等について審議した。

(1) 理事会

第1回定例理事会	2018年 6月13日（水）	大阪
第1回臨時理事会	2018年 6月15日（金）	大阪
第2回臨時理事会	2018年 7月12日（木）	東京
第3回臨時理事会	2018年 8月27日（月）	持回審議
第2回定例理事会	2018年10月31日（水）	神戸
第4回臨時理事会	2018年12月12日（水）	持回審議
第5回臨時理事会	2018年12月23日（日）	持回審議
第6回臨時理事会	2019年 2月19日（火）	持回審議
第3回定例理事会	2019年 3月14日（木）	東京
第7回臨時理事会	2019年 3月25日（月）	持回審議

(2) 定時総会（評議員会）

2018年 6月14日（木） 大阪

(3) 各種委員会

・在り方検討委員会	2019年 2月13日（水）	東京
・財務委員会（第1回）	2018年 5月17日（木）	東京
（第2回）	2018年11月28日（水）	持回審議
（第3回）	2019年 2月20日（水）	東京
・企画広報委員会（第1回）	2018年 8月 8日（水）	東京
（第2回）	2018年12月14日（金）	持回審議
重篤副作用疾患別対応マニュアル （薬物性肝障害）改訂委員会（第1回）	2018年 9月11日（火）	東京
（第2回）	2018年11月 2日（金）	神戸
転載許諾会議	2019年 3月22日（金）	東京
・倫理委員会	2019年 2月 1日（金）	持回審議
・学術集会審議委員会	2019年 2月20日（水）	東京

・国際委員会（第1回）	2018年 8月20日（月）	東京
（第2回）	2018年12月 3日（月）	持回審議
（第3回）	2019年 2月12日（火）	持回審議
・肝臓と糖尿病・代謝研究会合同委員会	2018年10月19日（金）	東京
・演題選定委員会 第22回大会	2018年 5月24日（木）	富士吉田
第55回総会・第23回大会	2018年 7月13日（金）	東京
第42回東部会	2018年 8月30日（木）	東京
第55回総会	2019年 1月30日（水）	浦和
・欧文誌編集委員会（第1回）	2018年 6月14日（木）	大阪
（第2回）	2018年11月 2日（金）	神戸
編集企画会議（第1回）	2018年12月 8日（土）	東京
（第2回）	2018年12月15日（土）	東京
・和文誌編集委員会	2018年10月11日（木）	東京
・研究助成委員会	2018年 9月13日（木）	東京
・生涯教育委員会	2018年 8月28日（火）	東京
・肝臓専門医制度審議会（第1回）	2018年 4月 5日（木）	東京
（第2回）	2018年10月19日（金）	東京
（第3回）	2018年11月12日（月）	持回審議
（第4回）	2018年11月26日（月）	持回審議
（第5回）	2019年 2月 5日（火）	東京
（第6回）	2019年 3月 4日（月）	持回審議
・肝臓専門医試験委員会（第1回）	2018年 8月16日（木）	東京
（第2回）	2018年 9月 3日（月）	東京
（第3回）	2018年10月 1日（月）	東京
（第4回）	2018年11月17日（土）	川崎
・市民公開講座企画検討委員会	2018年 8月31日（金）	東京
・社会保険委員会（第1回）	2018年 9月29日（土）	持回審議
（第2回）	2018年12月 7日（金）	東京
・肝移植委員会（事前会議）	2018年10月18日（木）	東京
（第1回）	2018年12月 8日（土）	東京
・男女共同参画委員会（第1回）	2018年 8月17日（金）	持回審議
（第2回）	2018年11月 2日（金）	神戸
・ガイドライン統括委員会（第1回）	2018年10月17日（水）	東京
（第2回）	2019年 3月 1日（金）	持回審議

(4) 支部会関係

西部会世話人会	2018年11月 1日（木）	神戸
西部会評議員会	2018年11月 1日（木）	神戸
東部会世話人会	2018年12月 6日（木）	東京
東部会評議員会	2018年12月 7日（金）	東京
西部会世話人会（臨時）	2019年 1月30日（水）	浦和

6. その他

(1) 他の学術団体との連携について

① 日本医学会

7月12日第2回臨時理事会 日本医学会への委員等の推薦について、以下のとおり決定した。

評議員 竹原 徹郎 理事長
連絡委員 滝川 一 副理事長
医学用語委員 持田 智 常務理事
医学用語代委員 中川 美奈 評議員

9月13日 健康食品安全対策委員会への委員の推薦依頼があり、滝川 一 副理事長を推薦することとした。

② 一般社団法人日本医学会連合

6月1日 ゲノム編集技術の医学応用に関する検討作業部会への構成員の推薦依頼があり、茶山 一彰 理事を推薦した。

③ 一般社団法人日本消化器関連学会機構（JDDW）

7月12日第2回臨時理事会 「倫理に関する協議会」の委員について、倫理委員会委員長の高山 忠利 理事を推薦することを決定した。

7月31日 「教育講演に関する連絡協議会」の委員について、坂本 直哉 理事から考藤 達哉 理事（生涯教育委員会委員長）へ変更した。

12月 5日 JDDW新社員候補7名を推薦した。（任期：2019年2月～2021年2月）

（理事）竹原 徹郎、工藤 正俊、持田 智
（監事）小池 和彦
（社員）茶山 一彰、榎本 信幸、竹井 謙之

同日 JDDW各委員会の委員を推薦した。

（常設委員会）

総務企画委員会：竹原 徹郎（委員長）、吉治 仁志
財務募金委員会：榎本 信幸、井戸 章雄
学術集会委員会：持田 智（副委員長）、茶山 一彰
広報委員会：竹井 謙之、四柳 宏
国際委員会：工藤 正俊（副委員長）
利益相反委員会：高山 忠利

（運営委員会）

統合プログラム委員会：伊藤 義人

（臨時委員会）

教育講演に関する連絡協議会：考藤 達哉
日本消化器病学女性医師・研究者に関する委員会：飯島 尋子
将来構想委員会：田中 靖人、寺井 崇二

(連絡協議会)

倫理に関する連絡協議会：坂元 亨宇

④ 一般社団法人日本医療安全調査機構

7月12日第2回臨時理事会 協学会会担当の更新依頼があり、統括責任者には、倫理委員会委員長の高山 忠利 理事を推薦することを決定した。高山理事は、各ブロック推薦担当者の選出し、ブロック担当者は個別調査部会員を選出し、担当者リストを機構へ提出した。

⑤ 一般社団法人内科系学会社会保険連合

7月12日第2回臨時理事会 会員の変更に伴い、社会保険委員会委員長の竹井 謙之 理事及び、副委員長の考藤 達哉 理事を推薦することを決定した。

⑥ 他の団体の後援

○ アジア太平洋肝臓学会 (APASL)

2019年4月開催 シングルトピックカンファランス東京 (会長：田中 篤 評議員) について、第1回定例理事会で後援を承認した。

(2) 自治体・市民団体等の後援

① 日本肝臓病患者団体協議会

2018年 7月29日 第7回世界・日本肝炎デーフォーラム

2018年10月29日 第28回交流のつどい・代表者会議

② 東京肝臓友の会

2019年 3月23日 市民公開講座「医療講演会」

③ その他

2018年 9月 1日 東京都肝疾患診療連携拠点病院 虎の門病院 肝炎市民公開講座

2018年 9月13日 時事通信社 C型肝炎対策セミナー

2018年10月21日 平成30年度北海道肝疾患医療従事者研修会

(3) その他

2018年4月に会員個人のマイページの運用を開始した。それに伴い、年会費等の支払いはオンライン決済 (カード、コンビニエンスストア) 主体へと移行した。

以上

事業報告の附属明細書

2018年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書について、事業報告の内容を補足する重要な事項はない。